



行政評価 を行いました

■ 行政評価とは

行政評価とは、行政の行っているさまざまな仕事をより効果のある方法へと改善するとともに、今後の予算編成・組織管理・企画・計画の改定などに反映させる取り組みです。

目標を明確にして客観的な評価を行うことで、住民ニーズに対応したより良いサービスを効果的・効率的に提供することができ、その評価結果に基づく改善を次年度以降の計画、事業に反映させていきます。



■ 行政評価の目的

町では、次に掲げる3つの目的に重点を置いて行政評価を行っています。

(1) 施策、事務事業の改善・改革

担当職員の客観的な評価による改善・改革の提案と、事務事業の組み合わせとしての施策の方向性を明確にすることで、計画・実施・評価・改善につなげていきます。

(2) 職員の意識改革と政策形成能力の向上

それぞれの事業を目的から見直します。評価することにより、目的意識、成果意識、コスト意識といった職員の意識改革を図り、また評価システムを継続的に運用することにより、職員の政策形成能力の向上を図ります。

(3) 住民への説明責任

行政サービスを提供したことにより、人件費を含めたコストと事業の進捗・成果との関係性を評価し、改善・改革を検討します。この結果を住民に公表することで、行政としての説明責任を果たしていきます。